JFX200-2513 / JFX200-2531 / JFX200-2513EX / JFX200-1213EX / JFX600-2513 / JFX600-2531 / JFX220-2515

クリアインク印刷ガイド

本書では、JFX200-2513 / JFX200-2531 / JFX200-2513EX / JFX200-1213EX / JFX600-2513 / JFX600-2531 / JFX220-2515 において、クリアインクを使用して各種効果をどのように印刷するのかを説明いたします。本書を良くお読みの上、ご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害 (逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない) に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア (ワーク , シート) 等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[ファイル] のように [ ] で囲っています。
- RasterLink6Plus、RasterLink7 と RasterLink8 をまとめて RasterLink と称しています。

本書で使用している画面イメージについて

- RasterLink6Plus の画面イメージを例に説明しています。

マークについて

重要！ • 注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。

• 知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Illustrator、Photoshop、および PostScript は、Adobe Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Microsoft, Windows は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Apple, Macintosh は、Apple Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

対象環境

JFX200-2513EX

<table>
<tr><th rowspan="2">インク</th><th rowspan="2">インクセット</th><th rowspan="2">プリンタ F.W.Ver</th><th colspan="3">RIP / Driver</th></tr>
<tr><th>RasterLink6Plus[1]</th><th>RasterLink7/
Mimaki Driver</th><th>RasterLink8/
Mimaki Driver</th></tr>
<tr><td rowspan="3">LH-100</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="2">F.W. Ver.1.10 ~</td><td rowspan="8">Ver2.1 ~</td><td rowspan="8">Ver3.0.0 ~ /
Ver5.7.0 ~</td><td rowspan="12">Ver.1.0.0 ~ /
Ver.5.13.0 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td><td>F.W. Ver.1.30 ~</td></tr>
<tr><td rowspan="2">LUS-120</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="5">F.W. Ver.1.10 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td rowspan="3">LUS-150</td><td>4C+ClClWW</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td></tr>
<tr><td>LUS-350</td><td>4C+ClClWW</td><td>F.W. Ver.1.50 ~</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ELH-100</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="3">F.W. Ver.4.00 ~</td><td rowspan="3">Ver.2.21~</td><td rowspan="3">Ver.3.3.3 ~ /
Ver.5.9.17 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ELS-120</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="2">F.W. Ver.4.20 ~</td><td rowspan="2">Ver.2.23 ~</td><td rowspan="2">Ver. 4.1.0 ~ /
Ver.5.11.0 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
</table>

*1.使用するプリンターに対応しているバージョンをインストールしてください。

JFX200-1213EX

<table>
<tr><th rowspan="2">インク</th><th rowspan="2">インクセット</th><th rowspan="2">プリンタ F.W.Ver</th><th colspan="2">RIP / Driver</th></tr>
<tr><th>RasterLink7/Mimaki Driver</th><th>RasterLink8/Mimaki Driver</th></tr>
<tr><td rowspan="3">LH-100</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="8">F.W. Ver.3.00 ~</td><td rowspan="8">Ver3.3.0 ~ / Ver5.9.6 ~</td><td rowspan="12">Ver.1.0.0 ~ / Ver.5.13.0 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td></tr>
<tr><td rowspan="2">LUS-120</td><td>4C+ClClWW</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td rowspan="3">LUS-150</td><td>4C+ClClWW</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td></tr>
<tr><td>LUS-350</td><td>4C+ClClWW</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ELH-100</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="3">F.W. Ver.4.00 ~</td><td rowspan="3">Ver.3.3.3 ~ / Ver.5.9.17 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
<tr><td>6C+WCl</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ELS-120</td><td>4C+ClClWW</td><td rowspan="2">F.W. Ver.4.20 ~</td><td rowspan="2">Ver.4.1.0 ~ / Ver.5.11.0 ~</td></tr>
<tr><td>4C+ClPWW</td></tr>
</table>

JFX200-2513

インク	インクセット	プリンタ F.W.Ver	RIP / Driver		
			RasterLink6Plus[1]	RasterLink7/ Mimaki Driver	RasterLink8/ Mimaki Driver
LH-100	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.30 ~	Ver.2.1 ~	Ver3.1.0 ~ / Ver5.8.0 ~	Ver.1.0.0 ~ / Ver.5.13.0 ~
	4C+ClPWW				
LUS-120	4C+ClClWW	F.W. Ver.2.00 ~			
	4C+ClPWW				
LUS-150	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.10 ~			
	4C+ClPWW				
LUS-350	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.50 ~			
ELH-100[2]	4C+ClClWW	F.W. Ver.4.00 ~	Ver.2.22~	Ver3.3.4 ~ / Ver5.10.1 ~	
	4C+ClPWW				
ELS-120	4C+ClClWW	F.W. Ver.4.20 ~	Ver.2.24~	Ver4.1.3 ~ / Ver5.13.1 ~	Ver.1.0.0 ~ / Ver.5.13.1 ~
	4C+ClPWW				

*1.使用するプリンターに対応しているバージョンをインストールしてください。
*2. ELH-100カラーインク+LUS-150クリアインクには対応していません。

JFX200-2531

インク	インクセット	プリンタ F.W.Ver	RIP	Mimaki ドライバー
LH-100	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.0 ~	RasterLink6Plus Ver.2.1 ~	-
	4C+ClPWW			
LUS-120	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.0 ~		
	4C+ClPWW			
LUS-150	4C+ClClWW	F.W. Ver.1.0 ~		
	4C+ClPWW			
LUS-350	4C+ClClWW	F.W. Ver.2.0 ~		
ELH-100[*1]	4C+ClClWW	F.W. Ver.3.00 ~	RasterLink6Plus Ver.2.22 ~	
	4C+ClPWW			
ELS-120	4C+ClClWW	F.W. Ver.4.20 ~	RasterLink6Plus Ver.2.24~	
	4C+ClPWW			

*1 : ELH-100 カラーインク +LUS-150 クリアインクには対応していません。

JFX220-2515

インク	インクセット	プリンタ F.W.Ver	RIP / Driver
			RasterLink8/Mimaki Driver
ELH-100	4C+ClPWW	F.W. Ver.1.0 ~	Ver.1.0.0 ~ / Ver.5.13.0 ~
	6C+ClPWW FyFp		
ELS-120	4C+ClPWW		
	6C+ClPWW FyFp		

JFX600-2513

インク	インクセット	プリンタ F.W.Ver	RIP / Driver	
			RasterLink7/ Mimaki Driver	RasterLink8/ Mimaki Driver
LH-100	4C+ClPWW	System Pack Ver.2.05.0 ~	Ver2.7.0 ~ / Ver5.6.6 ~	Ver.1.0.0~ /Ver.5.13.0~
LUS-120	4C+ClClWW	System Pack Ver.2.04.0 ~	Ver2.5.0 ~ / Ver5.6.4 ~	
	4C+ClPWW	System Pack Ver.3.05.1 ~		
	6C+WCl	System Pack Ver.4.01.0 ~	Ver3.2.3 ~ / Ver5.9.5 ~	
LUS-150	4C+ClClWW	System Pack Ver.3.04.1 ~	Ver2.2.0 ~ / Ver5.6.2 ~	
	4C+ClPWW	System Pack Ver.1.02.0 ~		
	6C+WCl	System Pack Ver.4.01.0 ~	Ver3.2.3~ / Ver5.9.5 ~	
ELH-100	4C+ClPWW	System Pack Ver.4.05.0 ~	Ver3.3.4~ /Ver5.9.18~	

JFX600-2531

インク	インクセット	プリンタ F.W.Ver	RIP / Driver	
			RasterLink7/ Mimaki Driver	RasterLink8/ Mimaki Driver
LH-100	4C+ClPWW	System Pack Ver.4.00.0 ~	Ver3.2.1~ / Ver5.9.3 ~	Ver.1.0.0~ /Ver.5.13.0~
LUS-120	4C+ClClWW			
	4C+ClPWW			
	6C+WCl	System Pack Ver.4.01.0 ~	Ver3.2.3~ / Ver5.9.5 ~	
LUS-150	4C+ClClWW	System Pack Ver.4.00.0 ~	Ver3.2.1~ / Ver5.9.3 ~	
	4C+ClPWW			
	6C+WCl	System Pack Ver.4.01.0 ~	Ver3.2.3~ / Ver5.9.5 ~	
ELH-100	4C+ClPWW	System Pack Ver.4.05.0 ~	Ver3.3.4~ / Ver5.9.18~	

目次

..... 1

対象環境 2

プリンタの設定（JFX200-2513/2531/2513EX/1213EX の場合）..... 6

プリンタの設定（JFX600-2513/2531 の場合）..... 8

クリアインクの効果と印刷 9

クリアインクの効果 9

クリアインクをどのような形でプリントするか 12

印刷方法 13

データ作成～印刷フロー 13

1. クリアインクをどのような形でプリントするか決定する 14

A.カラー画像全体へクリアインクをプリントする 15

B.カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする 16

D.クリアインク専用の画像をプリントする 18

2. クリアインクの効果の選択：UV モード設定 21

a.グロス調印刷の設定 22

b.マット調印刷の設定 24

c.厚盛り印刷の設定 25

3. 印刷条件を推奨値に設定 27

4. 印刷する 28

厚盛り印刷の仕上がりをグロス調にする場合 29

プリンタの設定（JFX200-2513/2531/2513EX/1213EX の場合）

本ガイドを使用して印刷していただく場合、プリンタ本体を以下のように設定していただくようにお願いいたします。

1. プリンタ本体の電源を ON にします。

- パネルに < ローカル > と表示されるまで待ちください。

> - すでに電源が ON の場合、パネルに < ローカル > と表示させてください。

2. パネルを操作し [UV モード] を選択します。

(1) < ローカル > で FUNCTION キーを押します。
(2) ▲, ▼を押して [セッテイ] を選び、ENTER キーを押します。
(3) ▲, ▼を押して [UV モード] を選び、ENTER キーを押します。
(4) ▲, ▼を押して [ホスト] を選びます。
(5) [コウリョウチョウセイ] が表示されます。“0%” と設定して ENTER キーを押します。
(6) ENTER キーを押します。
(7) END キーを数回押し [セッテイ] まで戻ります。

3. パネルを操作し [MAPS2] を選択します。

(1) [セッテイ] であることを確認します。
(2) ▲, ▼を押して [MAPS] を選び、ENTER キーを押します。
(3) ▲, ▼を押して [MAPS2] を選びます。
(4) ENTER キーを押します。

4. [MAPS2] に “AUTO” を選択します。

```
MAPS2
:AUTO
```

(1) ▲, ▼を押して “AUTO” を選択します。
(2) ENTER キーを押します。

5. END キーを数回押し、< ローカル > に戻ります。

• 本ガイドの手順通り使用していただくことで、クリアインクを指定した質感で良い画質になるように設定が行われます。しかしメディア材質等の要因で、画質が劣ることがあります。その際は以下の設定を変更し、テスト印刷を行ってください。

1. プリンタ本体の電源を ON にします。

• パネルに < ローカル > と表示されるまでお待ちください。

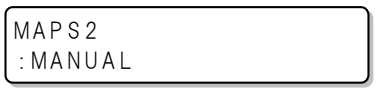
重要! • すでに電源が ON の場合、パネルに < ローカル > と表示させてください。

2. パネルを操作し [MAPS2] を選択します。

(1) < ローカル > で FUNCTION キーを押します。
(2) ▲, ▼を押して [セッテイ] を選び、ENTER キーを押します。
(3) ▲, ▼を押して [MAPS] を選び、ENTER キーを押します。
(4) ▲, ▼を押して [MAPS2] を選びます。
(5) ENTER キーを押します。

3. [MAPS2] に “MANUAL” を選択します。

• ▲, ▼を押して “MANUAL” を選択します。



4. “MANUAL” にした後、各インク色に対する設定を行います。

(1) ENTER キーを押します。
(2) [COLOR] の設定になります。
▲, ▼を押してパターンを “AUTO” にします。
▶を押します。



(3) [SPOT] の設定になります。
▲, ▼を押してパターンを “AUTO” にします。
▶を押します。



(4) [CLEAR] の設定になります。
▲, ▼を押してパターンを “AUTO” にします。
ENTER キーを押します。



(5) [CLEAR] の詳細設定になります。
▲, ▼を押してタイプ / レベルを変更します。
この値を変更することでクリアインクの画質が変わります。
グロス調印刷の目安は “ タイプ 1/ 60%”、マット調印刷の目安は “ タイプ 2/ 100%” です。
設定後、ENTER キーを押します。



(6) END を数回押し、< ローカル > に戻ります。

プリンタの設定（JFX600-2513/2531 の場合）

本ガイドを使用して印刷していただく場合、プリンタ本体を以下のように設定していただくようにお願いいたします。

1. プリンタ本体の電源を **ON** にします。

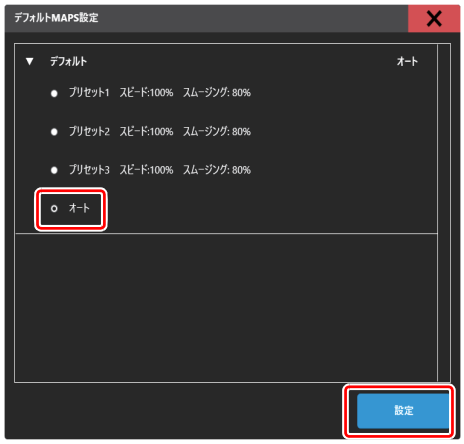
2. タッチパネルの **MENU** から、**[設定 1]** をタップします。

3. **[MAPS] > [デフォルト MAPS 設定]** をタップします。

- ダイアログが表示されます。



4. “ オート ” を選択し、**[設定]** をタップします。



クリアインクの効果と印刷

クリアインクの効果

クリアインクを使用すると以下の効果が得られます。



光沢感を出す – グロス調印刷



マット感を出す – マット調印刷



立体感を出す – 厚盛り印刷

RasterLink では「UV モード」の設定により、これらの効果を得ることが出来ます。

クリアインクを印刷する際の推奨設定

クリアインクのより良い効果を得るために、画質および印刷速度に応じて、印刷条件およびクリアインクの濃度は、以下の推奨の設定を使用してください。

■ JFX200-2513/JFX200-2531

		解像度	パス	印刷方向	高速印刷
プリントモード	**High Speed**	300x450HQ VD	12	双方向	しない
	Production	600x600 VD	16	双方向	する
	Standard	600x900 VD	24	双方向	する
	High Quality	1200x1200 VD	32	片方向	する

■ JFX200-2513EX/JFX200-1213EX

		推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
		解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
プリントモード	**Draft**	300x300HQ VD	8	双方向	しない	100%	100%
	High Speed	300x450HQ VD	12	双方向	しない	100%	100%
	Production	600x600 VD	16	双方向	する	100%	100%
	Standard	600x900 VD	24	双方向	する	100%	80%
	High Quality	1200x1200 VD	32	片方向	する	70%	40%

■ JFX220-2515

		推奨の印刷条件					クリアインクの推奨濃度	
		解像度	パス		印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
			4C+SP	6C+SP				
プリントモード	**Draft**	300x600 VD	4	8	双方向	しない	-	100%
	High Speed	300x900 VD	6	12	双方向	しない	-	100%
	Production	600x600 VD	8	16	双方向	する	-	100%
	Standard	600x900 VD	12	24	双方向	する	100%	80%
	High Quality	1200x1200 VD	16	32	片方向	する	70%	40%

重要！

• **RasterLink7/RasterLink8 の [クリアを推奨濃度で印刷する] 設定について**
以下の条件の場合、 RasterLink7/RasterLink8 の [印刷条件] - [作図品質] 画面にて [クリアを推奨濃度で印刷する] の設定を ON にすると、 本ガイドに記載の推奨濃度で印刷できます。
ただし、 [クリアを推奨濃度で印刷する] を使って印刷する運用の場合はジョブ作成時に以下のように設定してください。
• [版生成] にてクリア版を作成する場合、 クリアのインク濃度を 100%にする。 （P. 15、 P. 16）
• [単色置換] にてクリア版を作成する場合、 元画像の色濃度を 100%にする。 （P. 18）

重要！

JFX200-2513EX/JFX200-1213EX でのグロス調印刷について
600x900VD より低い解像度では、グロス印刷を実行しても、メディアによってはグロス感が出ない場合があります。グロス感が出ない場合、以下の設定を行ってください。
(1)[下地クリアを印刷する] を有効にする（詳しくは P. 22 をご覧ください）
(2)600x900VD 以上の解像度を選択する
(3)[セッテイ] ＞ [UV モード] ＞ [ホスト] ＞ [コウリョウ チョウセイ] の設定値を下げる
(4)[セッテイ] ＞ [MAPS] ＞ [MAPS2] ＞ [MANUAL] ＞ [CLERA] ＞ [AUTO] の MAPS レベルを上げる（詳しくは P. 7 をご覧ください）

重要！

JFX200-2513EX/JFX200-1213EX でのマット調印刷について
クリアインクの量が多いと、一定間隔のスジが発生したり、模様が出たりして品質低下をまねく恐れがあります。スジや模様が発生した場合、以下の設定を行ってください。
(1) インクの量を減らす
(2) 低い解像度を選択する

■ JFX600-2513

LUS-120 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	75%	100%
4C+CICIWW	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%
6C+WCI	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%

LUS-150 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	85%	80%
4C+CICIWW	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%
6C+WCI	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%

LH-100, ELH-100 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	85%	100%

■ JFX600-2531

LUS-120 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	75%	100%
4C+CICIWW	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%
6C+WCI	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%

LUS-150 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	85%	80%
4C+CICIWW	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%
6C+WCI	600x1200 VD	8	双方向	する	70%	70%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	70%	50%

LH-100, ELH-100 インクの場合

インクセット	推奨の印刷条件				クリアインクの推奨濃度	
	解像度	パス	印刷方向	高速印刷	グロス調	マット調
4C+CIPWW	600x1200 VD	8	双方向	する	100%	100%
	1200x1200 VD	8	双方向	する	85%	100%

重要！

- クリアの濃度が推奨値であっても、濃度が高いとメディア材質によっては印刷物が反る場合があります。事前にテストを行い確認の上ご使用ください。

重要！

- **RasterLink7/RasterLink8 の [クリアを推奨濃度で印刷する] 設定について**

以下の条件の場合、 RasterLink7/RasterLink8 の [印刷条件] - [作図品質] 画面にて [クリアを推奨濃度で印刷する] の設定を ON にすると、 本ガイドに記載の推奨濃度で印刷できます。

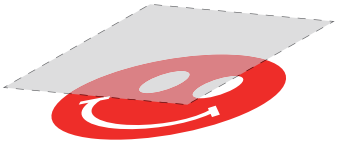
機種	インクタイプ	インクセット
JFX600-2513	LUS-120,LUS-150	6C+WCI
JFX600-2531	LUS-120,LUS-150	6C+WCI

ただし、 [クリアを推奨濃度で印刷する] を使って印刷する運用の場合はジョブ作成時に以下のように設定してください。

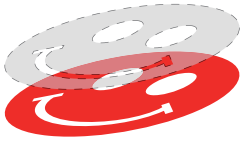
- [版生成] にてクリア版を作成する場合、 クリアのインク濃度を 100%にする。 （P. 15、 P. 16）
- [単色置換] にてクリア版を作成する場合、 元画像の色濃度を 100%にする。 （P. 18）

クリアインクをどのような形でプリントするか

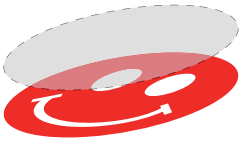
RasterLink では以下のような形で、クリアインクをプリントできます。



カラー画像全体にプリント



カラー画像の
有効画素上にプリント



カラー画像の
背景以外にプリント
(RasterLink7/Raster-Link8 のみ)



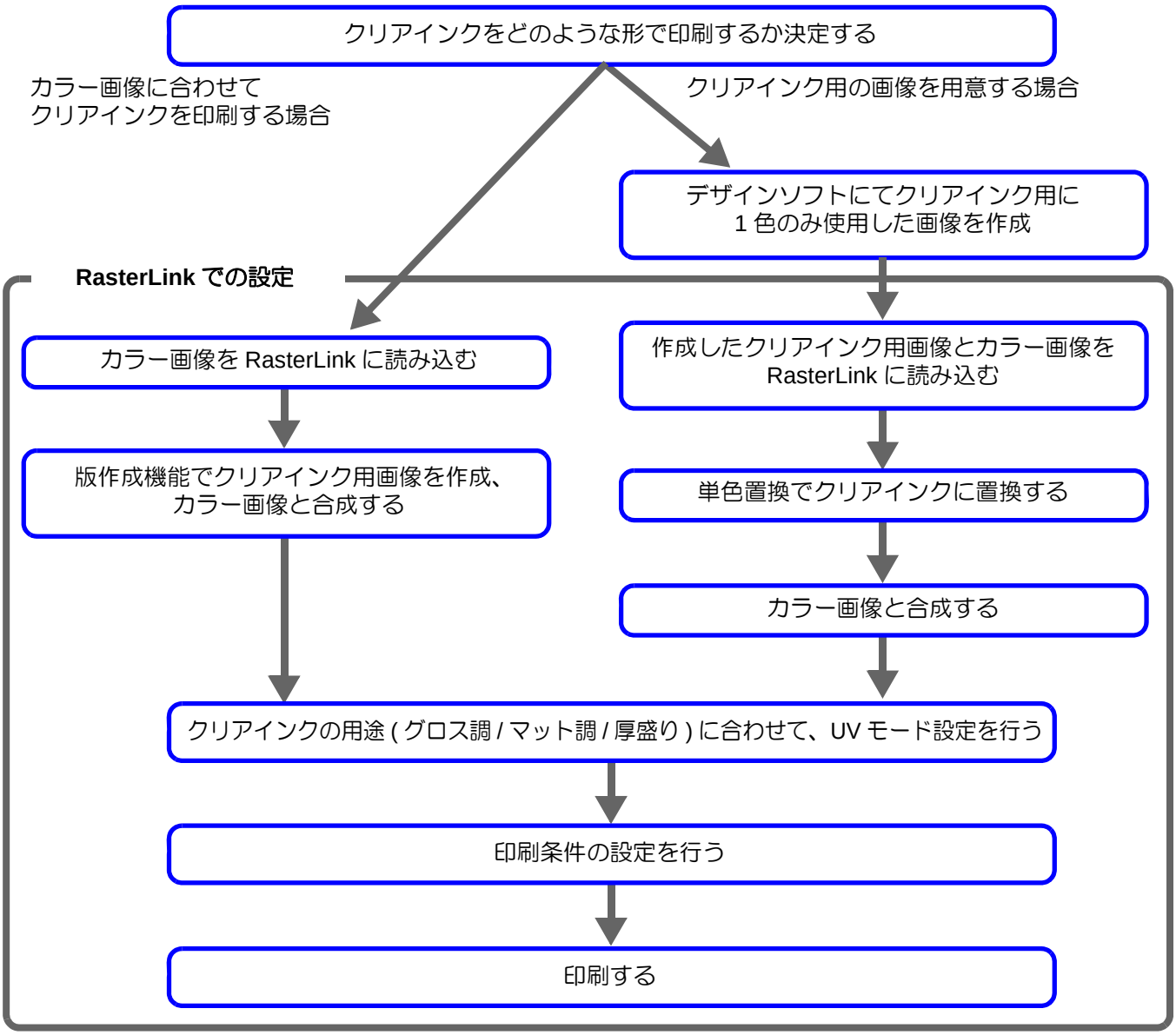
クリアインク専用の
画像をプリント

「カラー画像全体にプリント」および「カラー画像の有効画素上にプリント」の場合、RasterLink の「版作成」機能を使用し、クリアインク用ジョブを作成します。
「クリアインク専用の画像をプリント」の場合、クリアインク専用の画像を Illustrator などデザインソフトで作成する必要があります。

印刷方法

データ作成 ~ 印刷フロー

以下の手順でクリアインク用のデータを作成、RasterLink 上で設定して印刷します。



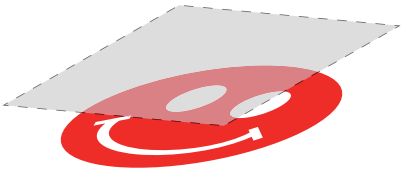
- JFX200-2513/JFX200-2531/JFX200-2513EX/JFX200-1213EX では、プリンタとクリアインクのスロット数により RasterLink での版作成、UV モード等の設定が異なります。

1. クリアインクをどのような形でプリントするか決定する

下のようなカラー画像があります。これに対して、以下の 4 つのプリント方法があります。

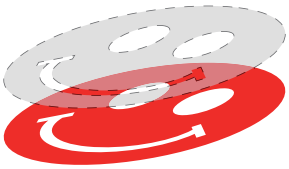


カラー画像全体にプリント



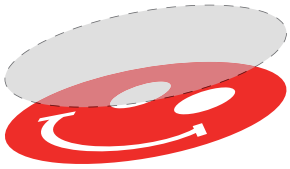
→ A. カラー画像全体へクリアインクをプリントする へ

カラー画像の有効画素上にプリント



→ B. カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする へ

カラー画像の背景以外の上にクリアインクを
プリント (RasterLink7/RasterLink8 のみ)



→ C. カラー画像の背景以外の上にクリアインクをプリントする
(RasterLink7/RasterLink8 のみ) へ

クリアインク専用の画像をプリント



→ D. クリアインク専用の画像をプリントする へ

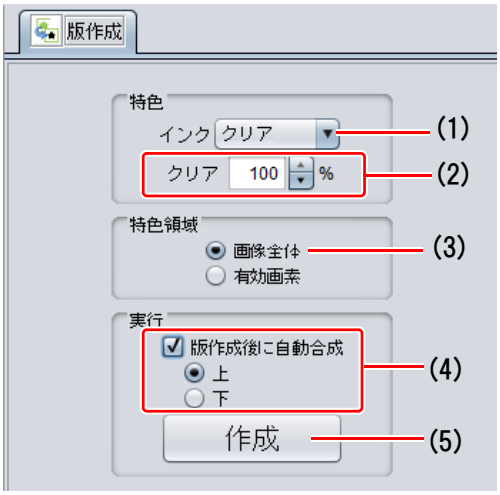
A. カラー画像全体へクリアインクをプリントする

カラー画像全体にクリアインクをプリントするために、 この画像を元にして版作成を行います。

1. 元になるジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンから [版作成]  をクリックします。

2. 以下のように設定します。

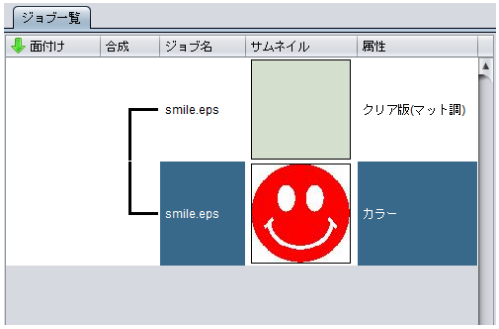


(1) [インク] : “ クリア ” を選択
(2) [クリア] (インク量) :
•P.9 「クリアインクを印刷する際の推奨設定」の推奨インク濃度を設定 （記載が無い場合は100%を設定）
•[印刷条件] で [クリアを推奨濃度で印刷する] を ON にする場合、 100%を設定 （P. 11）

> **重要!** • [クリア] が複数表示された場合、それぞれ上記の数値を設定してください。

(3) [特色領域] : “ 画像全体 ” を選択
(4) [版作成後に自動合成] : ON、“ 上 ” を選択
(5) [作成] ボタンをクリックします。

3. クリアインクのジョブが作成され、合成された状態になります。



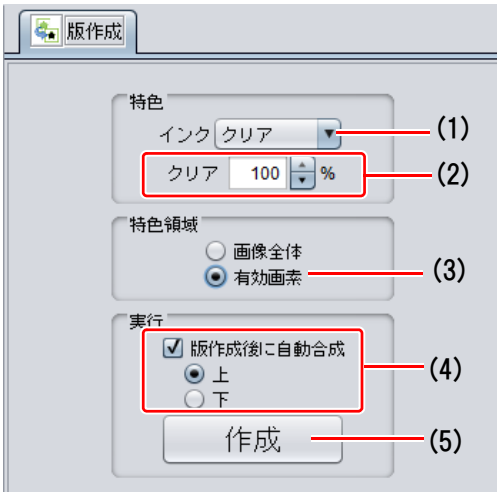
B. カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする

カラーの有効画素上にクリアインクをプリントするために、 この画像を元として版作成を行います。

1. 元になるジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンから [版作成]  をクリックします。

2. 以下のように設定します。

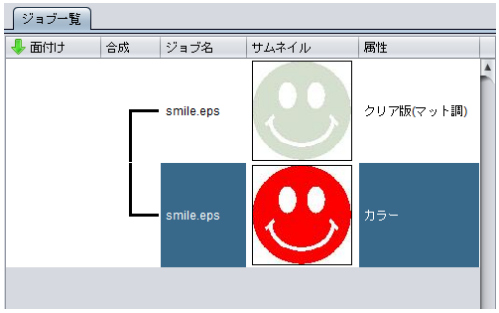


(1) [インク] : “ クリア ” を選択
(2) [クリア] (インク量) :
•P.9 「クリアインクを印刷する際の推奨設定」の推奨インク濃度を設定 （記載が無い場合は100%を設定）
•印刷条件] で [クリアを推奨濃度で印刷する] を ON にする場合、 100%を設定 （P. 11）

> **重要!** • [クリア] が複数表示された場合、それぞれ上記の数値を設定してください。

(3) [特色領域] : “ 有効画素 ” を選択
(4) [版作成後に自動合成] : ON、“ 上 ” を選択
(5) [作成] ボタンをクリックします。

3. クリアインクのジョブが作成され、合成された状態になります。



C. カラー画像の背景以外の上にクリアインクをプリントする (RasterLink7/RasterLink8 のみ)

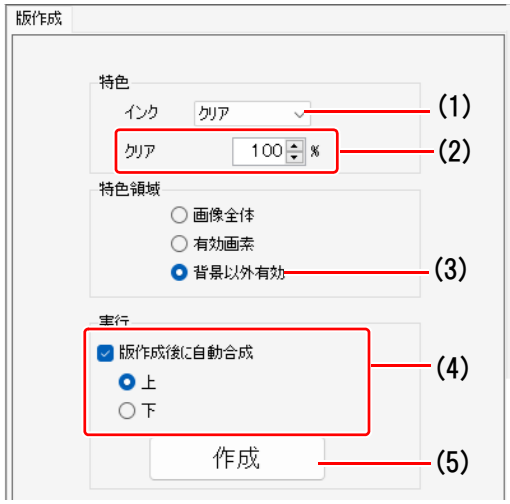
カラー画像の背景以外の上にクリアインクをプリントするために、 この画像を元として版作成を行います。

1. 元になるジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンから [版作成]  をクリックします。

重要! • 画像データ形式が EPS,PS,PDF のいずれかの場合でデータ部に色（白を含む）が指定されている場合に有効です。

2. 以下のように設定します。

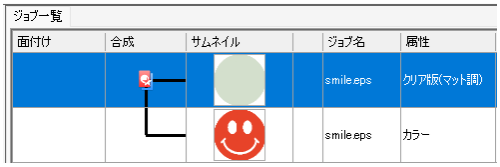


(1) [インク] : “ クリア ” を選択
(2) [クリア] （インク量）:
•P.9 「クリアインクを印刷する際の推奨設定」の推奨インク濃度を設定 （記載が無い場合は 100%を設定）
•印刷条件] で [クリアを推奨濃度で印刷する] を ON にする場合、 100%を設定 （P. 11）

重要! • [クリア] が複数表示された場合、それぞれ上記の数値を設定してください。

(3) [特色領域] : “ 背景以外有効 ” を選択
(4) [版作成後に自動合成] : ON、“ 上 ” を選択
(5) [作成] ボタンをクリックします。

3. クリアインクのジョブが作成され、合成された状態になります。



D. クリアインク専用の画像をプリントする

クリアインク用にデザインされた画像をプリントする場合、 カラー画像とは別に専用の画像を作成し、RasterLink にて単色置換を行います。 その後、 カラー画像とクリアインク画像を合成します。

クリアインク用の画像を作成

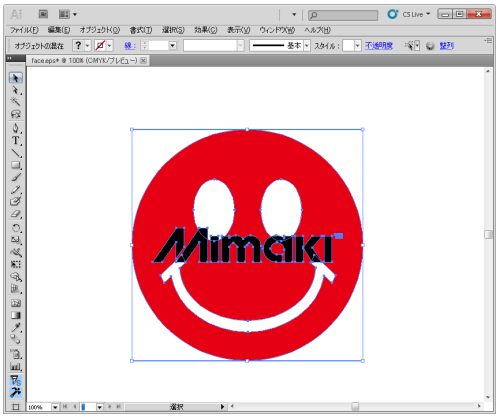
1. **Illustrator や Photoshop などのデザインソフトにて以下の条件でクリアインク用画像を作成します。**

- カラーモード：CMYK
  使用する色：C,M,Y,K いずれか 1 色のみとし、その他の色は 0% とする。
  今回は Black のみで作成
- 色濃度について
  デザインソフトで設定した色濃度が、特色インクの出力濃度として使用されます。
  •P.9 「クリアインクを印刷する際の推奨設定」 の推奨濃度を設定してください。
  •印刷条件] で [クリアを推奨濃度で印刷する] を ON にする場合、 100%を設定 （P. 11）

カラー画像とクリアインク用画像の大きさを合わせてください。

元となるカラー画像とクリアインク用画像にこれらの回りに同じ大きさの塗りなし / 線なしのパスを作成することで同じ大きさとなります。

一度、 カラー画像とクリアインク用画像をデザインソフト上でレイアウトしてから、 カラー用画像、 クリアインク用画像を別々に保存することをお勧めします。



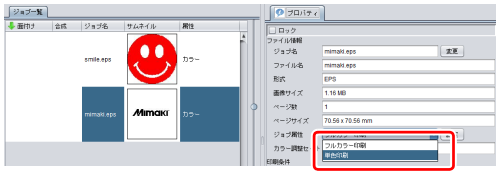
2. **作成した画像を EPS もしくは TIFF 画像として保存します。**

3. **手順 2 で保存した画像を RasterLink へ読み込ませます。**

1. クリアインクのジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンから　[プロパティ] を選択します。

2. [ジョブ属性] のコンボボックスから “ 単色印刷 ” を選択します。



3. [単色印刷] タブを選択します。

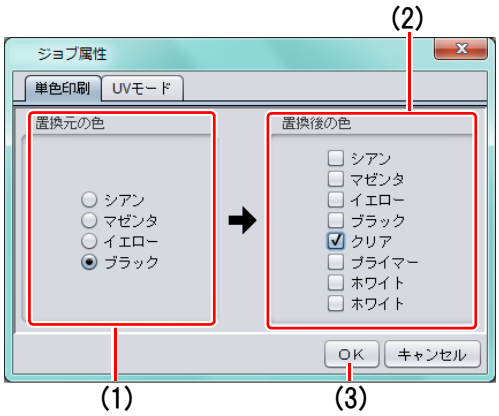
- 以下のように設定します。

(1) [置換元の色]: “ ブラック ”

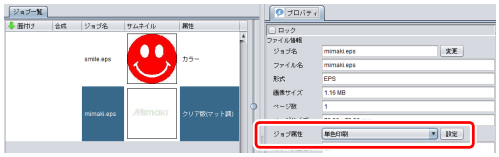
(2) [置換後の色]: “ クリア ”

> **重要！** • “ クリア ” のチェックボックスが 2 つ表示された場合、両方にチェックを入れてください。

(3) [OK] ボタンをクリックします。



4. ジョブ属性が “ 単色印刷 ” となり、ジョブ一覧も、サムネイルの色がグレーに、属性欄が “ クリア版 (マット調)” となります。



1. カラーのジョブとクリアインクのジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンより [合成]  をクリックします。

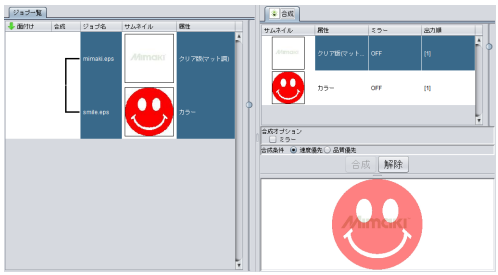
2. 以下を確認します。

(1) リストの順番が上から
クリア→カラー
になっているか確認します。
- なっていない場合、合成一覧を Drag & Drop で入れ替えてください。

(2) 上記を確認後、[合成] ボタンをクリックします。



3. 合成されます。





- [合成] 画面の [合成条件] によりクリア画像を以下のように印刷します。
  “ 速度優先 ”: カラー画像とクリア画像を特色重ね印刷で同時に印刷します。
  この際、カラー画像に設定されている UV モードの設定は無視され、クリア画像に設定した条件が使用されます。
  “ 画質優先 ”: カラー画像をプリントしたのち、クリア画像を印刷します。
  この際、カラー画像とクリア画像にはそれぞれ設定した UV モードの設定が適用されます。
- グロス印刷の場合、P.22 「a. グロス調印刷の設定」を参照してください。

2. クリアインクの効果の選択：UV モード設定

クリアインクの効果は RasterLink での［UV モードの設定] の設定により決定されます。

光沢感を出す - グロス調印刷



→ a. グロス調印刷の設定 へ

マット感を出す - マット調印刷



→ b. マット調印刷の設定 へ

立体感を出す - 厚盛り印刷



→ c. 厚盛り印刷の設定 へ

a. グロス調印刷の設定

1. クリアインクのジョブをジョブ一覧より選択します。

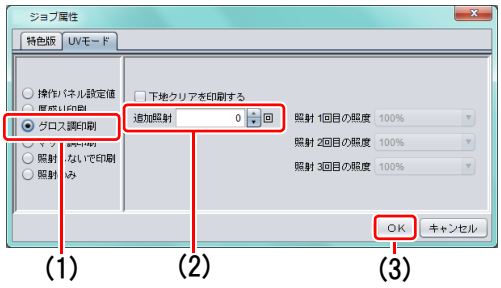


- 機能アイコンから　[プロパティ]　を選択します。
- [ジョブ属性] の [設定] ボタンをクリックします。

2. [UV モード] タブを選択します。

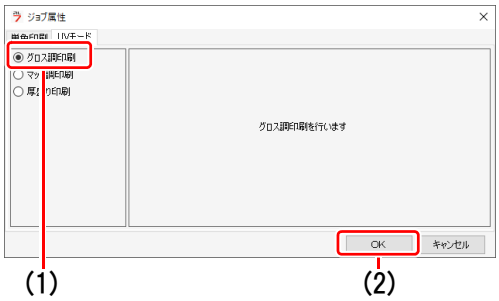
- JFX200 / JFX220 シリーズの場合

(1) 左のモード一覧より “ グロス調印刷 ” を選択
(2) [追加照射]: 0 回
(3) [OK] ボタンをクリックします。



- JFX600 シリーズの場合

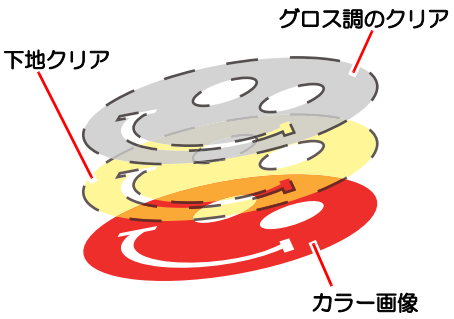
(1) 左のモード一覧より “ グロス調印刷 ” を選択
(2) [OK] ボタンをクリックします。



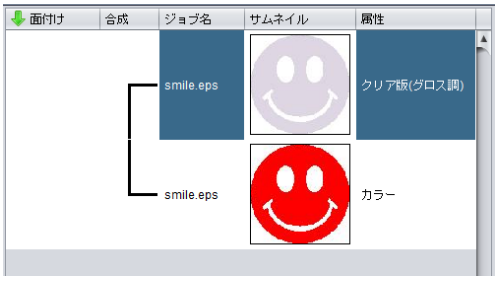
重要!

JFX200 シリーズの場合、“ 下地クリアを印刷する ” を有効にすると、カラー画像の上に下地クリアを印刷し、その上にグロス調のクリアを印刷します。

- クリア ×1 スロットの場合
  カラー画像の上に下地クリアを印刷しないとグロス調にならないため、“ 下地クリアを印刷する ” は無効にできません。
- クリア ×2 スロットの場合
  カラー画像の上に下地クリアを印刷しなくてもグロス調になります。
  メディアによってグロス調にならない場合は、“ 下地クリアを印刷する ” を有効にしてください。



3. サムネイルの属性が “ クリア (グロス調)” になります。





- JFX200 シリーズにてグロス調印刷を行う際、クリアのスロット数、および UV モード “ 下地クリアを印刷する ” の設定によりクリア画像を以下のように印刷します。

クリアのスロット数	下地クリアを印刷する	合成画面の合成条件	
		速度優先 [1]	品質優先 [2]
2	有効	-	カラー画像を印刷したのち、 下地クリアを印刷、 最後にクリア画像を印刷します。
	無効	カラー画像→クリア画像の順で同時に印刷します。	カラー画像を印刷したのち、 クリア画像を印刷します。
1	(有効)	-	カラー画像を印刷したのち、 下地クリアを印刷、 最後にクリア画像を印刷します。

*1. 速度優先の場合、カラー画像に設定した UV モードの設定は無視し、クリア画像に設定した UV モードの設定で印刷します。

*2. カラー画像とクリア画像にはそれぞれ設定した UV モードの設定で印刷します。
下地クリアの UV モードの設定は変更できません。

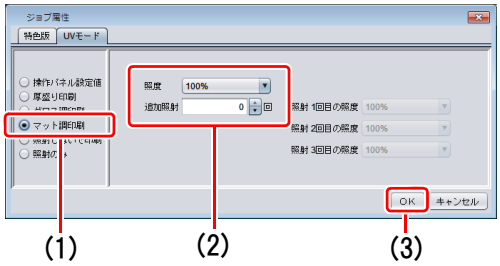
b. マット調印刷の設定

1. クリアインクのジョブをジョブ一覧より選択します。



- 機能アイコンから　[プロパティ] を選択します。
- [ジョブ属性] の [設定] ボタンをクリックします。

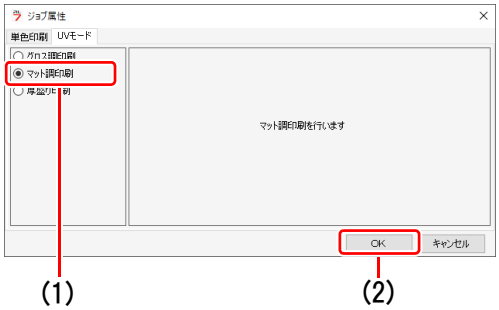
2. [UV モード] タブを選択します。



- JFX200 / JFX220 シリーズの場合

(1) 左のモード一覧より “ マット調印刷 ” を選択
(2) [照度]: 100%
　　[追加照射]: 0 回
(3) [OK] ボタンをクリックします。

- JFX600 シリーズの場合



(1) 左のモード一覧より “ マット調印刷 ” を選択
(2) [OK] ボタンをクリックします。

c. 厚盛り印刷の設定

1. クリアインクのジョブをジョブ一覧より選択します。



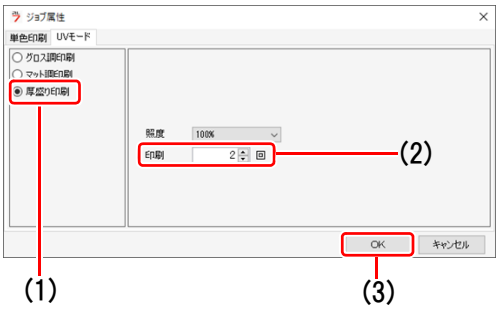
- 機能アイコンから　[プロパティ] を選択します。
- [ジョブ属性] の [設定] ボタンをクリックします。

2. [UV モード] タブを選択します。



- JFX200 / JFX220 シリーズの場合

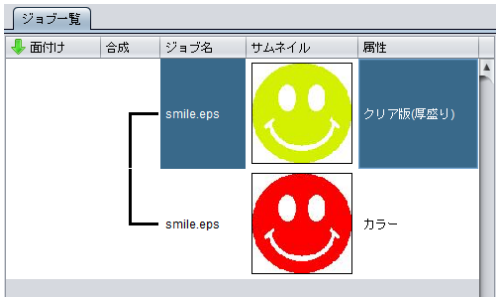
(1) 左のモード一覧より “ 厚盛り印刷 ” を選択
(2) 照度 : 100%
(3) 印刷回数：厚さに応じて設定
(厚みの概算については、ヒント参照)
(4) [OK] ボタンをクリックします。



- JFX600 シリーズの場合

(1) 左のモード一覧より “ 厚盛り印刷 ” を選択
(2) 印刷回数：厚さに応じて設定
(厚みの概算については、ヒント参照)
(3) [OK] ボタンをクリックします。

3. サムネイルの属性が “ クリア (厚盛り)” になります。



- 厚盛り印刷の設定を行った場合、[合成] 画面の [合成条件] の設定にかかわらず、カラージョブを印刷後クリアジョブを指定回数分印刷します。
- カラー画像上に以下の厚盛り回数のクリアを印刷すると、厚さの概算は以下のようになります。

JFX200,JFX200EX シリーズ：600x900dpi、クリア 2 スロットの場合

厚盛回数	LH-100, ELH-100 クリアインク	LUS-120, ELS-120 クリアインク
	厚盛高さ [mm]	厚盛高さ [mm]
2	0.07	0.05
4	0.13	0.12
6	0.19	0.21
8	0.25	0.26
10	0.31	0.33
15	0.46	0.50
20	0.61	0.66

JFX220-2515 ：600x900dpi、クリア 1 スロット 2 ノズルの場合

厚盛回数	ELH-100 クリアインク	ELS-120 クリアインク
	厚盛高さ [mm]	厚盛高さ [mm]
2	0.14	0.14
4	0.28	0.28
6	0.42	0.42
8	0.56	0.57
10	0.69	0.71
15	1.04	1.06
20	1.39	1.42

JFX600 シリーズ：600x1200dpi の場合

厚盛回数	クリア 1 スロット	
	LH-100, ELH-100 クリアインク	LUS-120 クリアインク
	厚盛高さ [mm]	厚盛高さ [mm]
2	0.05	0.05
4	0.09	0.11
6	0.14	0.16
8	0.18	0.21
10	0.23	0.27
15	0.34	0.40
20	0.46	0.54

厚盛回数	クリア 2 スロット	
	LH-100, ELH-100 クリアインク	LUS-120 クリアインク
	厚盛高さ [mm]	厚盛高さ [mm]
2	0.10	0.12
4	0.21	0.24
6	0.31	0.36
8	0.41	0.48
10	0.51	0.61
15	0.77	0.91
20	1.03	1.21

- 厚盛りを指定する際は、ヘッドギャップを十分にとっていただくようにお願いいたします。
- 厚盛り設定のみの場合、マット調に仕上がります。グロス調にしたい場合、P. 29~ をご覧ください。

3. 印刷条件を推奨値に設定

クリアインクのより良い効果を得るために、画質および出力速度に応じた設定については P.9「クリアインクを印刷する際の推奨設定」をご覧ください。

1. ジョブ一覧から該当のジョブを選択します。

- 機能アイコンから [印刷条件] を選択します。

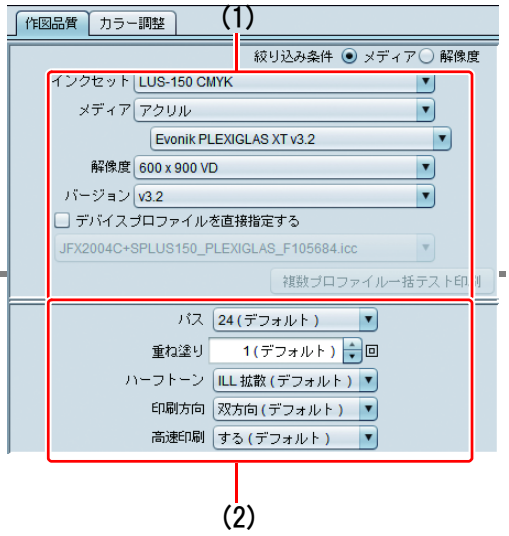
2. ジョブ一覧に表示されているカラージョブ、クリアインクジョブ両方を選択します。

- CTRL キーを押しながらクリックすると複数選択出来ます。
- 選択することにより、これらのジョブに同じ条件を設定できます。



3. プロファイル欄 **(1)** より、プリントするメディアにあわせたプロファイルを選択します。

4. 出力設定欄 **(2)** を上記表を参照して設定します。



1. ジョブ一覧より該当のジョブを選択します。

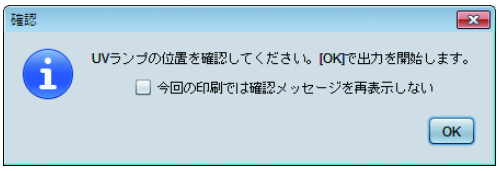
- 機能アイコンより [実行]  をクリックします。

2. “RIP 後印刷 ” を選択します。

- [開始] ボタンをクリックします。

重要!

- RasterLink にて［開始］ボタンをクリックした時点で、以下のメッセージダイアログが表示されることがあります。



このメッセージダイアログは JFX200-2513/JFX200-2531/JFX200-2513EX で表示されます。

- 別冊の「JFX200-2513 取扱説明書」、「JFX200-2531 取扱説明書」、「JFX200-2513EX/1213EX 取扱説明書」を参照して UV ランプの位置を移動させた後、［OK］ボタンをクリックして、印刷を開始させてください。

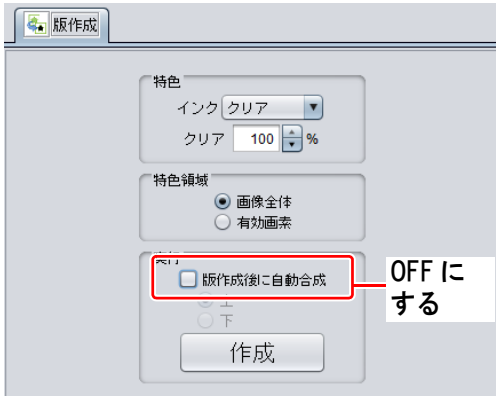
厚盛り印刷の仕上がりをグロス調にする場合

厚盛り印刷の設定のみの場合、仕上がりはマット調となります。グロス調にしたい場合、厚盛り印刷用のクリアジョブとは別にグロス調用のクリアジョブを作成する必要があります。

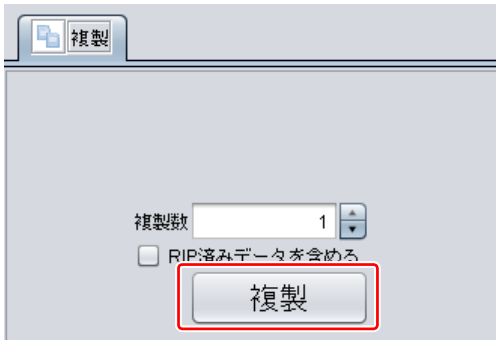
1. 「1. クリアインクをどのような形でプリントするか決定する」(P. 14~) を参考にし、カラージョブ 1 つと、クリアジョブ 2 つを作成します。

重要!

- [A. カラー画像全体へクリアインクをプリントする][B. カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする] の場合
  版作成時に「版作成時に自動合成」を OFF にし、クリアジョブを作成してください。合成したジョブから版作成できないため、クリアジョブを複数作成することができません。
  上記の手順を 2 回繰り返し、クリアジョブを 2 つ作成してください。



- [D. クリアインク専用の画像をプリントする] の場合
  [単色置換の設定] まで行った後、以下を手順で、ジョブを複製します。
  1. クリアジョブを選択します。
  2. 機能アイコンから [複製] を選択します。
  3. [複製数] を "1" として [複製] ボタンをクリックします。
     クリアジョブが複製されます。



2. クリアインクのジョブを 1 つジョブ一覧から選択します。

- 「c. 厚盛り印刷の設定」を参照し、厚盛り印刷の設定を行います。



3. 手順 2 で選択していないクリアインクのジョブをジョブ一覧から選択します。

- 「a. グロス調印刷の設定」を参照し、グロス調印刷の設定を行います。



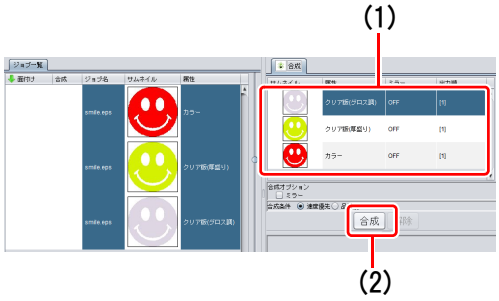
4. カラーのジョブ 1 つと手順 2 と手順 3 のクリアインクのジョブをジョブ一覧から選択します。

- 機能アイコンから [合成]  をクリックします。

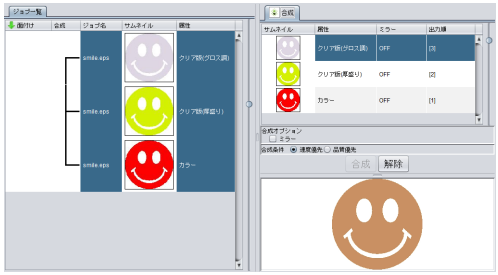
5. 以下を確認します。

(1) リストの順番が上から
クリア版 (グロス調)
↓
クリア版 (厚盛り)
↓
カラー
になっているか確認します。
- なっていない場合、合成一覧を Drag&Drop で入れ替えてください。

(2) [合成] ボタンをクリックします。



6. 合成されます



7. 印刷します。

重要！

- 各ジョブの条件 (クリアインクの質感、カラー画像か　等) で、1 つのジョブを印刷ごとに UV ランプ位置の切り替えを指示するダイアログ (P. 28) が表示されることがあります。品質を重視する場合、このダイアログを表示することをお勧めします。しかし、ダイアログが表示されると、このダイアログを手動で閉じるまで、印刷が停止します。連続してすべてのジョブを印刷したい場合、印刷実行時に表示されるダイアログにて、[今回の印刷では確認メッセージを表示しない] を ON にしてください。



D202710-32-02112026
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2016